

平成24年9月30日～平成24年10月1日釜房ダムの操作について

- ◆ 釜房ダムでは、台風17号の通過に伴い、累計雨量約83.5mm、**最大時間雨量35.5mm**の大雨となりました。
- ◆ 今回は、**雨の降り始めから3時間後には累加雨量60mmを超え、ダムに入ってくる水の量が短時間で急激に増加した。**今年度発生した他の洪水と比較しても、また、管理移行後**最大洪水だった平成14年7月の洪水よりも、急激な洪水となった。**
- ◆ この出水により、最大毎秒431m³の流入があり、そのうち最大毎秒187m³を下流の碁石川に流し、残りの水をダムに貯めました。
- ◆ 今回のダム操作によって、入ってきた水の約5割をダムに貯めて、釜房湖は最大約0.78m水位が上昇しましたが、これにより、過去に浸水被害のあった名取川の**人來田地点では、川の水位を0.93m低くした**と考えられます。

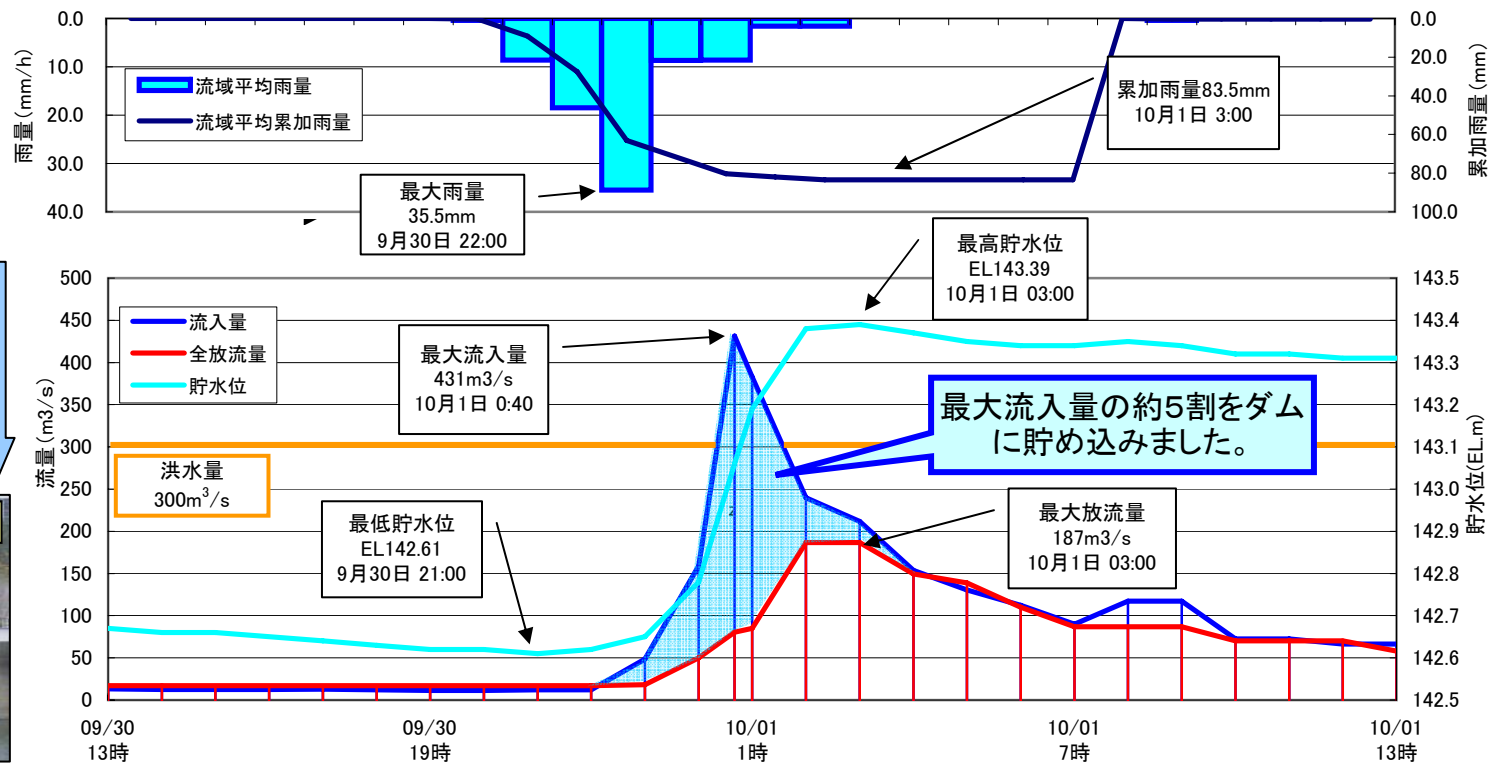


洪水前の釜房湖の状況

最大約0.78mの水位が上昇。ダムに貯め込んだ洪水の量は約181万m³(25mプールの約3786杯分)になりました。



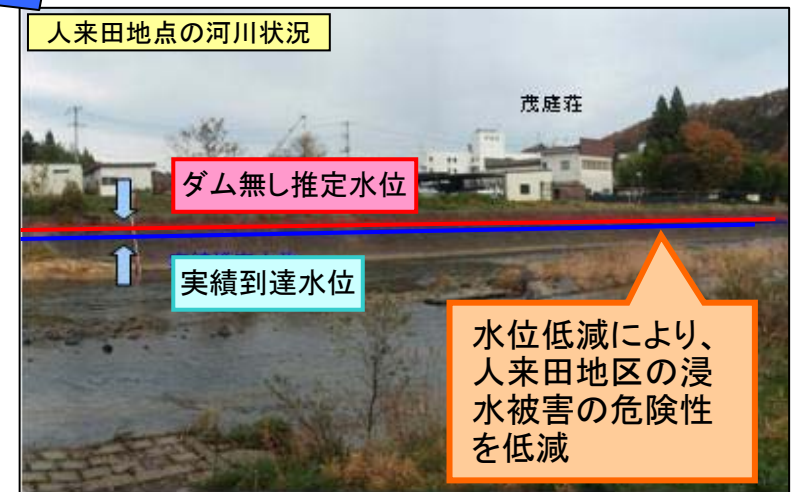
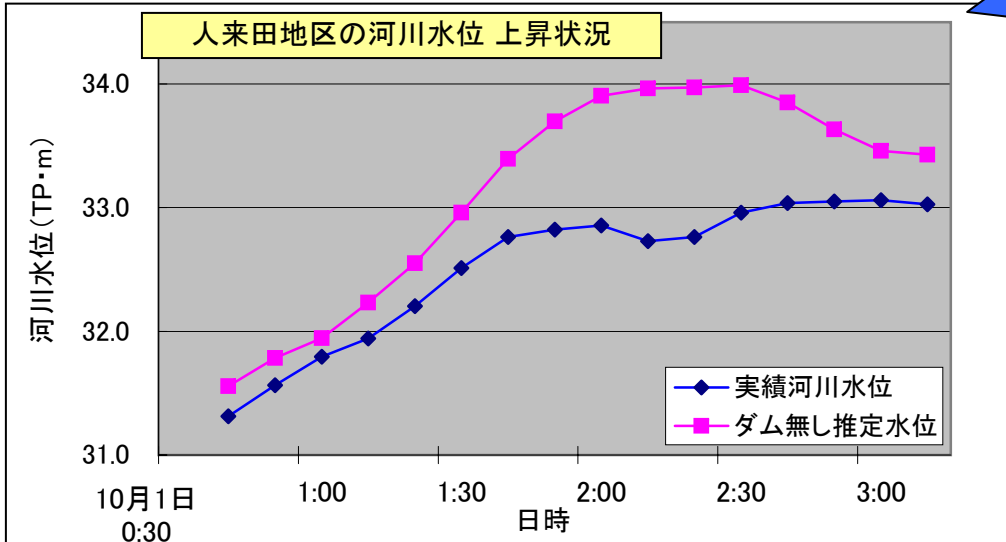
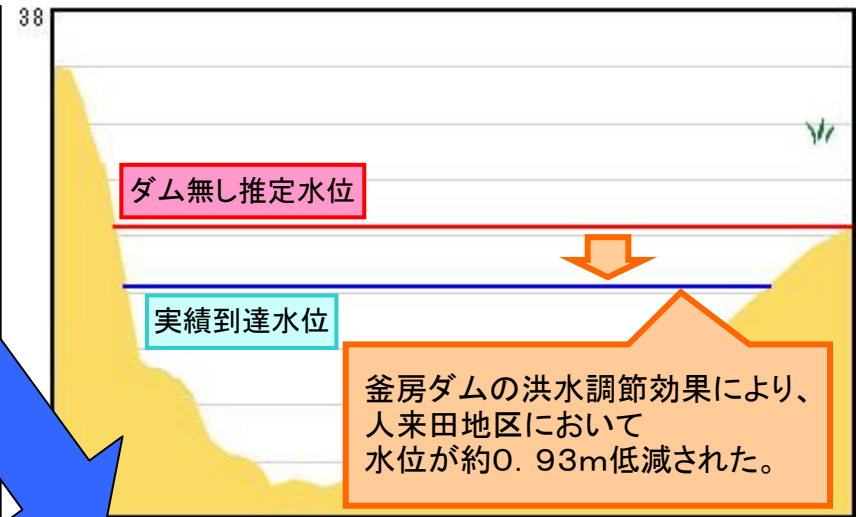
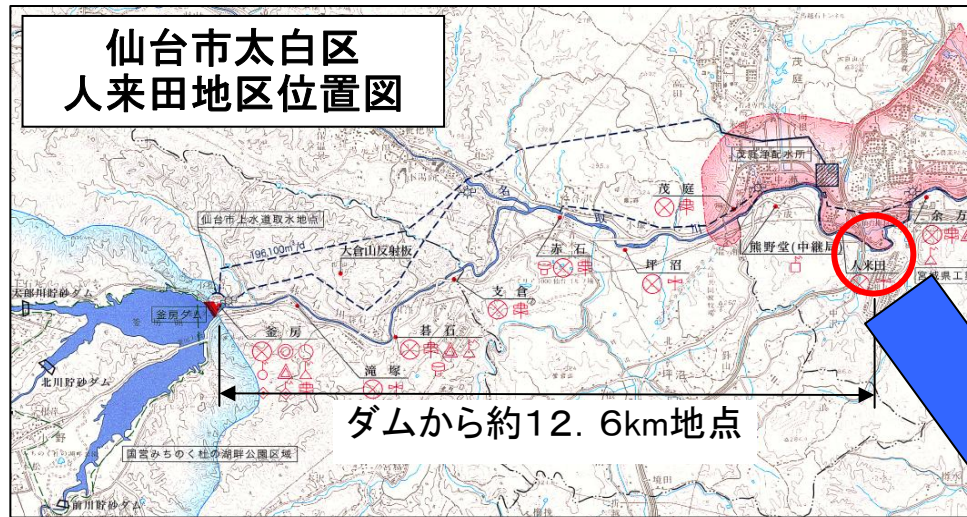
洪水後の釜房湖の状況



(数字は速報値)

平成24年9月30日～平成24年10月1日釜房ダムの操作について

釜房ダム下流河川 名取川の人來田地区における効果

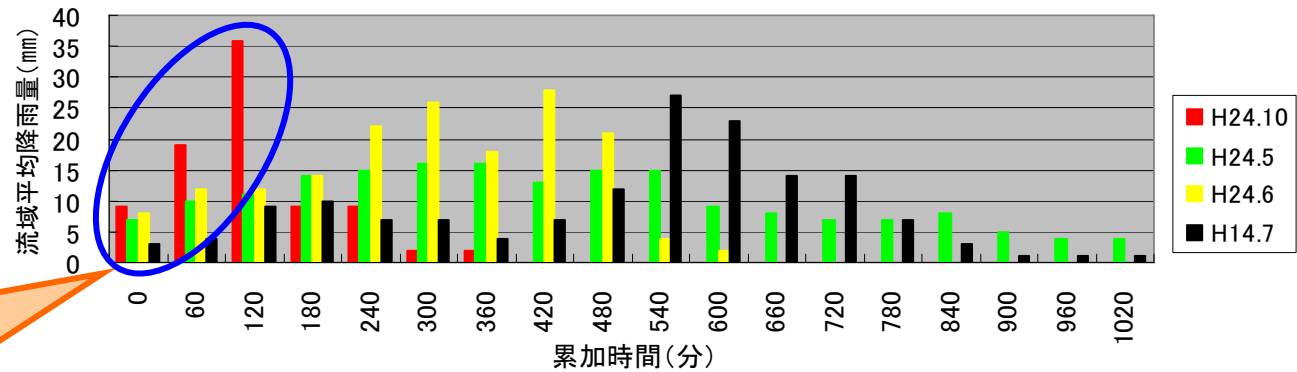


(数字は速報値)

平成24年9月30日～平成24年10月1日釜房ダムの操作について

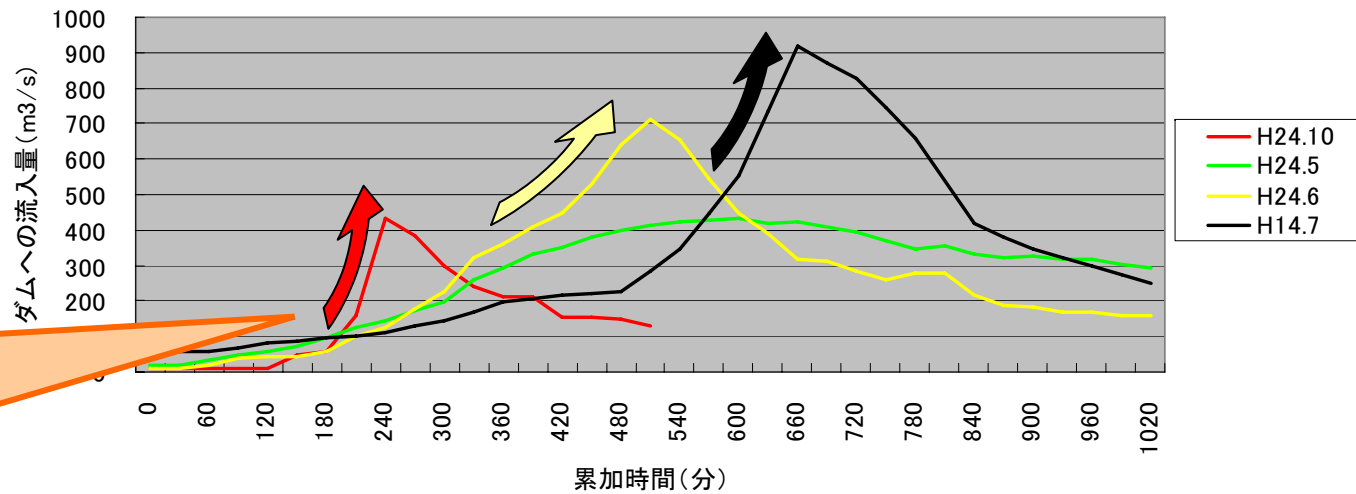
今年度発生及び管理移行後最大の洪水との比較

降雨量での比較



今回の雨は、降り始めからわずか3時間で、累加雨量 60mm以上の大雨となっている。

ダムへの流入量での比較



他の洪水と比較して、今回の洪水は、ダムへ入ってくる水の量が短時間の内に急激に増加。

(数字は速報値)